

ワイスポ通信

ワイワイスポーツクラブ「スキースクール」合同開催 志賀高原 横手山スキー場！

平成二十一年二月二十七日（金）～三月一日（日）の二泊三日で、志賀高原 熊の湯横手山スキー場に於いて「IDE ゆうゆうスポーツクラブ」「東宇治スポーツクラブ」の三クラブ合同でスキースクールを開催。

三クラブ合同で開催された「スキースクール」には、参加者二十七名（小学生十二名・中学生九名・大人六名）スタッフ十七名の総勢四十四名参加により実施された。午後八時過ぎにバス一台に乗り込み出発。

バスの中では、夜行バスの経験がない子どもたちには、ワイワイガヤガヤと大変楽しそうに騒いでいた。一時間半ほどのトイレ休憩では、おやつや飲み物を買ってムシヤムシヤ食べる子どもも十二時を過ぎる頃には、スヤスヤと気持ち



朝食前スタッフからの注意事項に、真剣に耳を傾ける参加者たち

良さそうに眠っていた。ホテルに午前三時頃に到着、部屋割りされた各自の部屋に荷物を運び込み朝食までの間、少しの休憩時間。

スキーを持っていざ出発！



朝食を済ませた参加者たちは、各自でスキーを持ってゲレンデに向け出発。スキー靴を始めて経験する子は、慣れない足取りで一生涯懸命！

ゲレンデに到着後、指導者の指示のもと、準備体操の後各々のクラスに分かれ初すべり。



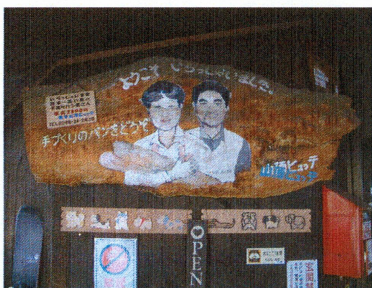
ディスカッション風景

初心、初級、中級、中上級とクラス分けをし、初心者には歩き方、起き方など基本を丁寧、できるまで根気強く指導されていた。参加者の中には、初級から中級へ、中級から中上級へとどんどんステップアップしていく子どももいた。



帰りのバスの中では、スクール参加の子どもたちに、担当したスタッフが一人一人に心のこもった手書きの評価表を手渡していた。受け取った子どもたちは、嬉しそうに来年もまた来るよと約束していた。

山頂ヒュッテのパン屋さん！



今回の三クラブ合同スキースクールに参加した子どもたちは、全員がワンランク以上、上達して口々に楽しかった。参加してよかったと、大変満足していた。またスタッフたちもクラブ間交流の輪をもっともつと広げていこうと話合っていた。



第4回ワイワイボウリング大会開催!

平成二十一年三月八日(日)午前九時から、スーパードウル吉祥院に於いて、恒例となった「第4回ワイワイボウリング大会」が開催される。

平成二〇年度最後のワイワイスポーツクラブイベントとして、恒例となったボウリング大会が、三十二名(大人十八名、小学生十四名)の参加者により開催。

親子ペアで参加され、子どもに残したピンを真剣に取りに行ったが惜しくもミス、スペアを取れずに子どもに謝るお父さん・お母さん。子どものストライクにホットするお父さん・お母さん。



出たストライクに、思わず

ガツポーズをする子どもたち。今回の大会のハイゲームは、なんと大人を抑えて小学六年生の「高岸秀嗣君」! 記録は、百七十三ピンを記録した。

表彰式での発表に、満面の笑みを浮かべていた。また、成績上位の人から順にくじを引き出した番号の商品を受け取り何が入っているかそっと覗いていた。

ボウリング成績

区分	2ゲームトータル			ハイゲーム賞	
小学生の部	優勝	高岸 秀嗣	299ピン	高岸 秀嗣	173ピン
ペアの部	優勝	中西康之・直樹	232ピン	菅生マサヨ・ナゴミ	131ピン
大人の部	優勝	野村 全孝	327ピン	野村 全孝	167ピン

平成21年度に向け指導者懇話会が開催される!



ディスカッション風景

平成二十一年三月十日(火)市民会館で行われた指導者懇話会は、十種目十六名の指導者が参加されて行われました。熱心な指導者の皆さんから貴重な意見がたくさん出されました。

- ☆ ソフトボールは、ボールが広い範囲に飛んでいくため「放課後、サタデー」の時、ワイワイ以外の人が使用している状態では危険であるので検討して欲しい。
- ☆ 開始時間に遅れてくる人が増えてきている。また、遅れた人は準備体操がしっかり出来ないで怪我の元となる。
- ☆ ワイワイの行き帰りの自転車のマナーが悪く危険である。
- ☆ ワイワイのステップアップのために子ども中心から、大人の参加者を増やすことを考えるべきである。

《お願い》

放課後クラブに参加の小学生の
お迎えをお願いします!!!

夕方は、事件・事故防止のため子どもさんのお迎えをしていただきますようお願いいたします。

ワイスポ事務局への連絡先

☆ワイスポ開催中
(クラブハウス)
TEL 932-7277
☆留守の時(市教委)
生涯学習課
TEL 931-1111
(内線 834)



第4回京都府総合型地域スポーツクラブ交流会！ ワイワイスポーツクラブの見学に来る！

キックベース・ショートテニスを見学！

平成二十一年二月二十一日（土）午前十一時から、貸し切りバスで総勢二十五名の方々が、向陽小学校ワイワイサタデーの見学に来られる。

貸し切りバスに乗りし京都府北部からの十五名、及び総合型スポーツクラブ創設準備中クラブ、一般の方を含めて二十五名の見学者が、ワイワイスポーツクラブの見学に来られる。

吉川さんの案内で、向陽小学校ワイワイサタデーのキックベースとショートテニス及びクラブハウスについて見学された。

当日は、キックベース・ショートテニス両種目ともに、指導者・子ども・大人・家族の参加で楽しくゲームをしていた。

午後からは、長岡京市の「長七みんなのスポーツクラブ」では、京都府でいち早く、鳥取式の芝生化に取り組んだ小学校の芝生と、グラウンドと体育館で好きな種目を自由に言うフリースポーツ



長岡第七小学校芝生グラウンド

デーを見学。続いて、長岡第四小学校に於いて「フォー遊クラブ」を中心に長岡京市発祥のニュースポーツであるファミリアドミントンの実技研修会が行われた。

情報交換会は、場所を移動し「サントリービル京都工場ゲストルーム」に於いて行われた。参加者は、七十名となり情報交換など盛んに行っていた。



ファミリーバドミントン説明風景

参加されたスタッフの感想

本年度は、南部開催ということ、十二月に南部（京都市・乙訓・山城地域）のクラブが集まり準備会議を持ち、地理的なこと・施設のこと・クラブ日程などから開催場所や内容を決定。

準備会議では、実技研修会の要望もあり、初めて実技研修を実施。

「フォー遊クラブ」を中心に行っていた、ファミリアドミントンの研修では、参加者が一緒に体を動かし、ゲームをする事で大変良い交流の場となった。



ファミリーバドミントン実技風景

最後の、情報交換会の会場運営については、長岡京市および長岡京市体育協会の協力と、大山崎・井手の進行で行われ、和やかなムードの中で非常に盛んな情報交換が行われた。

普段の会議による情報交換ではできない、クラブ間交流と、人のつながりを深める意味においても大変有意義な会であった。

他のクラブとの意見交換をする事によりお互いのいいところを取り合い、より良いクラブ運営に役立てる事としたい。